



浦崎 みゆき 議員

児童虐待防止の 対策を万全にせよ



県内の児童相談窓口

南風原町役場こども課	889-7028
沖縄県中央児童相談所	886-2900
子ども虐待ホットライン (24 時間対応)	886-2900
児童相談所 全国共通ダイヤル	0570- 064-000
沖縄県南部福祉保健所	889-6364

問 児童虐待からの保護や窓口相談、近隣からの通報件数はどうか。

副町長 窓口相談が1件、泣き声等による通報が3件ある。

問 虐待等防止ネットワークの支援策はどうなっているか。

副町長 特別のケース会議なども実施している。今後は相談員の増員を検討し、児童への支援を図りたい。

問 啓発活動としてオレンジリボンのピンバッチを作成する考えはないか。

副町長 効果的な啓発として検討したい。

待機児童をなくせ

問 保育園の待機児童は何人か。

副町長 平成25年10月1日現在で83人いる。

問 次世代育成行動計画は待機児童を減らすための計画か。

民生部長 待機児童ゼロということではなく、定数の拡大が主である。計画目標1千240人に対し来年度1千260人となるため、定数増は計画通りである。

問 定数増が現状とそぐわない場合でも計画通り進む認識か。

民生部長 待機児童ゼロは全国的動きもあるため、今後計画の中で策定したい。

給食のアレルギー対策はどうなったか

問 公立保育所や学校給食におけるアレルギー対策を以前に質問したが、その後の進捗を問う。

教育長 宮平保育所では継続して除去食を提供している。学校給食は現在も除去食を提供していない。

問 給食での除去食を提供する考えは全くないのか。

教育部長 今後検討しなければならぬ事項ではあると考える。

問 別に調理室を作らなければ完全除去食は無理なのか。

教育部長 除去食は分けて作ることが最良である。今後取り組みをする際は、調理場であれば別の施設を作ることになると思う。大規模な施設になると考える。

こんな質問もしました

・DVの現状や対策は